

業務部速報



No. 86

発行 20. 2. 19

JR東労組 業務部

幹本
申2号

「2020年3月ダイヤ改正」に関する申し入れ団体交渉を行う!②

【盛岡新幹線運輸区（車掌）】

第4項 4201行路は自宅から通勤できる始業時間とすること。

- ・6時58分の始業時間では、前泊が発生していることは把握している。
- ・はやぶさの増発などがある中で、効率的な運営、行路を作成した。
- ・前泊を解消すべきという意見は受け止めるが、総合的に勘案して行路を作成していきたい。

育児・介護等への配慮、休養を取れる環境の確保のため自宅から通勤できる行路にすべきだ!

【仙台新幹線運輸区（車掌）】

第5項 仙台新幹線運輸区車掌の行路は以下の通りとすること。

- ①各組の交番の日数を平準化すること。
 - ・今回のダイヤ改正で泊行路が1つ増えるが、3組の交番に入れると21日になる。7の倍数だと、曜日が毎回同じになり良くないと社員の声もあり、提案の内容となった。
 - ・労働時間を平準化していく考えは変わらない。
- ②2101行路と2102行路を同じ組に入れないこと。
 - ・平準化するために、このような交番を作成している。
 - ・前泊しなければならない状況がある実態は、現場の声として受け止める。

【設備】

第6項 盛岡駅の乗務員乗り継ぎ詰め所を整備すること。

- ・盛岡新幹線運輸区は間内改良を行っている。他区乗務員も盛岡新幹線運輸区で休憩していた。
- ・現時点で駅に新設する計画はない。
- ・使用実績や警備の関係もあるので、必要ならば検討したい。

しっかり休養を取れる環境を整えるべきだ!

【東京新幹線車両センター】

第7項 基本ダイヤにおける回687B入区・回698B出区（仕業検査・簡易清掃・汚水給水）について、庫内における在線時間が僅少であり消耗品取替や臨時修繕ができないため、在線時間を拡大すること。

- ・回677B～回698Bの入庫間合いに変更となり、在線時間は拡大する方向で検討している。現行は最短で40分程だが、10分以上の拡大ができるように調整をしている。

間合い時間の拡大を確認!

第8項 夏場における庫内の温度が高く熱中症になるリスクが増加しているため、抜本的な対策を行うこと。また、臨修詰所における空調についても頻繁に故障するため取替を行うこと。

- ・空調の故障に対しては迅速に対応したい。故障の際には知らせていただき早急に対応したい。
- ・これまで熱中症対策は特に実施していない。
- ・新幹線統括本部として、環境改善は進めていきたい。

「安全・健康・ゆとり・働きがい」ある職場環境をつくり出すため、職場の仲間と議論していこう!